



だいらスキー場、民間主導の方向性に 関係なく「町の指定管理」での継続は

町長＝意見書、関係者との協議を踏まえ方針案を修正する

町長「だいらスキー場を新たなレゾナント科

4スキー場	2024年 シーズン	今シーズン 入込予想
会津高原たかつえスキー場	106,250人	135,138人
会津高原だいらスキー場	66,884人	71,900人
会津高原南郷スキー場	36,933人	38,611人
会津高原南郷スキー場	26,721人	27,340人
合計	236,788人	272,989人

問 今シーズンの4スキー場の入込予想は、

町長 左表の通りです。

問 だいらスキー場の方向性が、

町長「私自身が先頭に立ち、スキー場の魅力を正しく発信することは、効果的な手段の一つとして考え、これまでも、関係する自治体や旅行会社等と連携し、首都圏をはじめとする関係者に対し、PR活動を展開してまいりました。今後も、積極的に行き先を生かしてまいります。特に今シーズン、だいらスキー場やスキー教室を開催していただきました千葉県教育委員会の皆様は、御礼の「あいさつを兼ねて、来シーズン以降のスキー教室の継続をお願いしてまいります。」

町長 用いられた学校を含めた関係各社にトリプセルズ、感謝の挨拶に打ってまいります。

問 町の「民間主導」による運営や、

町長「周辺でスキー場の閉鎖や恵まれた保養施設による入込数の増加など、方針案策定時から状況が大きく変わり、様々な意見も聞く中で、収入増加や経費用減について、また努力すれば改善できる余地があるのではと考えています。現時点で、「指定管理」として継続する、しないを判断はできないが「令和13年度以降（中略）指定管理以外の方法で施設を継続」という方針案では、了承が得られないと懸念いたします。タウンミーティングや意見書での意見

町長 関係なく、これを通り「町の指定管理」として継続する考えは、

【その後の音信】
来生市穴の県道東横田島線狭い区間の道路改良の実現は、愛宕山頂を、鳴山城の展望台「展望台」として復元しては



だいらスキー場



だいらスキー場で開催されたスキー教室(2月)

貴、関係者との協議結果などを踏まえ、方針案の修正を行っていき